

平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アイレップ
 コード番号 2132 URL <http://www.irep.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 紺野俊介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO管理本部長 (氏名) 永井敦
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3596-8700

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	40,433	16.2	409	△24.5	401	△28.4	230	△31.3
25年9月期第3四半期	34,806	29.6	542	△15.0	560	△13.4	335	△7.1

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 233百万円 (△36.0%) 25年9月期第3四半期 364百万円 (2.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	8.39	8.30
25年9月期第3四半期	12.23	12.09

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第3四半期	11,318	3,836	32.8	135.34
25年9月期	11,638	3,510	30.1	127.94

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 3,709百万円 25年9月期 3,505百万円

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成25年9月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,500	15.0	510	△46.3	500	△48.3	280	△52.1	10.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成26年7月31日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正及び役員報酬の減額に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 1社 (社名) 株式会社アクイジオジヤパン、除外 1社 (社名) -
 (注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期3Q	27,725,000 株	25年9月期	27,720,000 株
② 期末自己株式数	26年9月期3Q	316,047 株	25年9月期	316,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期3Q	27,404,154 株	25年9月期3Q	27,386,674 株

(注)当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8
主要な連結子会社の業績の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当社グループが関連するインターネット広告媒体費市場規模は平成25年で7,203億円（前年比8.7%増：株式会社電通調査）であり、その後も継続的かつ順調に拡大しております。なかでも当社が対面する運用型広告市場は、運用を伴わない従来型のディスプレイ広告をも市場に取り込む形で成長しており、前年比21.6%増（4,122億円）と、引き続き市場全体に占める割合が高まっております。

当社は運用型広告市場（広告代理店経由）でトップシェアを築いており、そのベースには運用型広告の代表的な手法である検索連動型広告（以下、サーチ広告）での絶対的な優位性があります。今後は、サーチ広告市場の安定的かつ継続的な成長に加えて、運用型ディスプレイ広告やスマートフォン関連広告が大きな成長を見せると想定しており、当社はこれらの市場変革に対応して、トップシェアを維持するだけにとどまらず「運用型広告 絶対的ナンバーワンエージェンシー」を目標に掲げて事業を展開しております。

当第3四半期連結累計期間は、広告代理事業においてナショナルクライアント（※）を中心に成長いたしました。今後の更なる同事業の拡大に備え、自社開発の「Marketia®（マーケティング）」について今年秋に大幅なバージョンアップを行うべくシステム開発の強化を、他、運用型広告オペレーションセンターを高知に設立する等、投資を強化いたしました。

また、中期経営計画に基づく新たな成長分野への投資、活動を加速して参りました。スマートフォン関連広告では、子会社であるネクストフィールド社により、当社が国内独占のサービス提供権を持つアプリプロモーションプラットフォーム「Fiksu」を通じたサービス提供を開始いたしました。広告周辺ソリューション事業においては、SEOサービスと親和性の高いコンテンツマーケティングサービスが立ち上がっております。その他、グローバル展開では、中国北京子会社の営業開始、ベトナムでの大手デジタルマーケティングエージェンシーであるMOORE社の子会社化に向けた契約締結を行いました。

以上のように現状のシェアを堅持しつつ、一段上の成長を見据えた活動にも積極的に取り組んで参った事により、当第3四半期連結累計期間における売上高40,433百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

一方、主に売上高成長率に応じて決定される広告仕入条件が当初想定を下回り、売上総利益率が低下したこと、広告代理事業人材の採用強化、スマートフォンアプリプロモーションやソリューション等の新領域への人材配置強化、その他投資により販売管理費が増加したことにより、営業利益409百万円（同24.5%減）、経常利益401百万円（同28.4%減）、四半期純利益230百万円（同31.3%減）となりました。

なお、当社グループは、デジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

（※）広告費で国内上位500社が目安

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ320百万円減少し、11,318百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少294百万円等によるものであります。

負債については、前連結会計年度末と比べて646百万円減少し、7,481百万円となりました。これは主に、買掛金の減少401百万円等によるものであります。

純資産については、前連結会計年度末と比べて326百万円増加し、3,836百万円となりました。これは主に、Acquisio社に対し㈱アクイジオジャパン株の第三者割当増資を行ったことによる少数株主持分の増加134百万円及び、配当金の確定により41百万円減少するも、四半期純利益230百万円の計上により利益剰余金が188百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成25年11月14日公表の予想を修正いたしました。詳細は、本日発表の「通期連結業績予想の修正及び役員報酬の減額に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、株式会社アクイジオジャパンを新たに設立したため連結の範囲に含めております。なお、株式会社アクイジオジャパンは、特定子会社となっております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,608,739	3,314,136
受取手形及び売掛金	6,514,781	6,496,186
繰延税金資産	60,106	18,630
その他	369,882	195,472
流動資産合計	10,553,509	10,024,425
固定資産		
有形固定資産		
建物	221,872	221,872
減価償却累計額	△60,347	△82,039
建物(純額)	161,525	139,833
工具、器具及び備品	186,374	197,093
減価償却累計額	△114,463	△138,424
工具、器具及び備品(純額)	71,910	58,669
有形固定資産合計	233,436	198,502
無形固定資産		
のれん	34,895	24,716
その他	263,118	392,733
無形固定資産合計	298,014	417,450
投資その他の資産		
投資有価証券	247,920	322,484
繰延税金資産	260	77
その他	306,529	355,910
貸倒引当金	△784	—
投資その他の資産合計	553,924	678,472
固定資産合計	1,085,376	1,294,425
資産合計	11,638,886	11,318,850

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,020,343	5,619,022
短期借入金	1,000,000	1,000,000
未払法人税等	192,024	3,198
賞与引当金	3,269	49,465
その他	881,041	769,464
流動負債合計	8,096,679	7,441,150
固定負債		
繰延税金負債	31,351	40,665
その他	264	81
固定負債合計	31,616	40,747
負債合計	8,128,295	7,481,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	549,140	549,265
資本剰余金	539,140	539,265
利益剰余金	2,385,423	2,574,373
自己株式	△44,807	△44,839
株主資本合計	3,428,895	3,618,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,381	95,200
為替換算調整勘定	△1,319	△3,695
その他の包括利益累計額合計	77,062	91,505
少数株主持分	4,633	127,383
純資産合計	3,510,590	3,836,952
負債純資産合計	11,638,886	11,318,850

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	34,806,482	40,433,424
売上原価	31,239,848	36,694,445
売上総利益	3,566,634	3,738,978
販売費及び一般管理費	3,024,014	3,329,403
営業利益	542,619	409,574
営業外収益		
受取利息	236	354
受取配当金	8,174	8,220
保険解約返戻金	14,558	—
為替差益	—	3,137
その他	4,157	903
営業外収益合計	27,126	12,617
営業外費用		
支払利息	1,477	2,591
持分法による投資損失	—	8,885
開業費	1,264	8,993
保険解約損	6,350	—
その他	480	514
営業外費用合計	9,573	20,986
経常利益	560,173	401,206
特別損失		
事務所移転費用	2,020	—
その他	204	—
特別損失合計	2,224	—
税金等調整前四半期純利益	557,948	401,206
法人税、住民税及び事業税	190,092	140,556
法人税等調整額	32,831	41,410
法人税等合計	222,924	181,966
少数株主損益調整前四半期純利益	335,024	219,239
少数株主損失(△)	—	△10,816
四半期純利益	335,024	230,056

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	335,024	219,239
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,705	16,819
為替換算調整勘定	—	△2,808
その他の包括利益合計	29,705	14,010
四半期包括利益	364,730	233,250
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	364,730	244,499
少数株主に係る四半期包括利益	—	△11,249

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

主要な連結子会社の業績の概況

株式会社レリバンシー・プラスの業績の概況

当第3四半期累計期間における株式会社レリバンシー・プラスの売上高は5,878百万円、営業利益69百万円、経常利益69百万円、四半期純利益41百万円であります。